

学 校 便 り

2 月 号

令和 7 年 1 月 31 日 発行
和歌山市立岡崎小学校

学 校 長

2月になりました。2月は1年の中でも短い月です。あっという間に逃げてしまう月だともいわれています。2月4日(頃)は「春が立つ」と書いて春の季節の始まりとされる「立春」と言われる日です。昔の暦では、この頃が1年の始まりであるとされていました。江戸時代頃からは、毎年2月4日の立春の前日を「節分」と言うようになったそうです。

今年は2月3日が立春のため、2月2日が節分です。2月2日は日曜日。親子で節分の行事をゆっくり楽しんでみてはいかがでしょうか。

節分の行事は「鬼は外、福は内」と大きな声で炒り豆(福豆)を撒き、年の数より1つ多い数(もしくは年の数)だけ豆を食べます。また、邪気除けとして柊鰯(ひいらぎいわし)という柊の小枝に焼いた鰯の頭をさしたものを、門口につるします。季節の変わり目は邪気が入りやすいと言われ、それを除くために、豆まきをしたり、飾りつけをしたりしたのだそうです。最近は、幸運を招く方角を向いて黙って太巻きを丸かじりする風習も人気となっています。

さて、1月は、全国的にインフルエンザが流行し、岡崎小学校でも、4クラスが学級閉鎖を行いました。2月は少し落ち着いていますが、まだまだ警戒が必要なことには変わりありません。手洗い・うがい・換気を徹底し、引き続き予防に努めていきたいと思っています。また、インフルエンザの欠席連絡を1月14日より変更させていただきましたが、保護者の皆様のご協力のお陰で、スムーズに欠席把握ができています。ありがとうございます。



子どもの健康管理の要の一つに、保健室があります。身体測定をしたり、健診を行ったりします。他にもたくさん保健室の役割はありますが、保健室前の掲示板等で、子どもたちに楽しく体のことを知らせるのも仕事のひとつです。どんなことが書いてあるのだろうと読んでいる子どもたちの顔はとても真剣で、目もキラキラと輝いています。

2月は、児童会主催のゲーム、児童会の役員選挙や6年生の卒業を祝う集会等も予定しています。体験活動を楽しみながら、一方では感染予防に努めながら、子どもたちの心が大きく育つのを見守っていききたいと思っています。